

第23回 国立大学法人奈良国立大学機構役員会議事要録

日 時 令和5年4月27日（木）10時00分～11時30分
場 所 遠隔会議：奈良女子大学第一会議室，各研究室等
出席者 理事長 榊裕之，大学総括理事 宮下俊也，大学総括理事 今岡春樹，
理事（総務・財務担当）榎本剛，理事（教育・研究担当）西村いくこ
列席者 監事 三野博司，監事 三谷洋子，事務局次長 三木達行，監査室長 岩阪豊
(機構事務部)
総務課長 林潤一郎，企画課長 望月毅，人事課長 川村婦美子，
財務課長 幸田好史，情報課長 岡田高志
(奈良教育大学事務部)
総務課長 矢倉徹
議 長 榊理事長

議事に先立ち、

- ①榊理事長から、今回の役員会より、本機構の教職員に限り学内オンライン傍聴を可としていることの説明があった。
- ③前々回及び前回の記録を確認した。

I. 審議事項

1. 諸規程等の制定等について

(1) 国立大学法人奈良国立大学機構役員等に関する規程の一部改正について

総務課長から、資料1により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで施行することとした。

2. その他

特になし

II. 報告事項

1. 奈良教育大学と奈良女子大学の教育の連携の方向性について

宮下理事から、資料2により報告があった。

今岡理事から、両大学の附属学校園の在り方について検討が必要である旨の発言があった。

榎本理事から、両大学の教員が両大学の院生を研究指導できるようにすることの検討状況について報告があり、理事長から、大学院生の指導が両大学の研究の連携に繋がるので、引き続き検討を進めて頂きたい旨の発言があった。

理事長から、総合知に関すること、教養教育と専門教育の関係に関することをカリキュラム・ポリシーで表現できるよう検討いただきたい旨の発言があった。

2. 両大学における連携の取り組み状況について

榎本理事から、資料3-1及び3-2により報告があった。

3. 機構直下の組織に関する内部質保証について

榎本理事から、資料4により報告があった。

4. 令和3年度「全国学生調査（第2回施行実施）」奈良女子大学・奈良教育大学の現状について

榎本理事から、資料5により報告があった。

5. 第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定について

榎本理事から、資料6により報告があった。

6. 第4期中期目標期間の業務実績評価に係る実施要領について

榎本理事から、資料7により報告があった。

7. 第3期中期目標期間（6年目終了時）にかかる法人評価結果（業務実績及び教育研究）について

榎本理事から、資料8-1及び8-2により報告があった。

8. サイバーセキュリティ対策について

情報課長から、資料9により報告があった。

今岡理事から、情報セキュリティ体制組織図に国際戦略センターを追加するよう指摘があった。

9. 人事報告について

人事課長から、資料10により報告があった。

10. 令和4年度国立大学法人奈良国立大学機構監事監査報告について

三野監事から、資料11により報告があった。

11. その他

特になし

以 上